



鹿児島市・かごコトアカデミー



東京開催

募集要項

応募締切 令和元年9月3日（火）

令和元年 8月

主催 鹿児島市

受託者 (株)sotokoto online (株)シーズ総合政策研究所 コンソーシアム

I. はじめに

■ 鹿児島市のご紹介

九州南部、鹿児島県の中心の錦江湾沿いに位置する人口約 60 万人の中核都市・鹿児島市。

桜島が宿すエネルギーを受けて育まれた、おおらかで温かい雰囲気を持つこのまちには、古くから受け継がれた独自の文化と歴史が息づいています。都市機能が集積しながらも、少し郊外に行けば自然に包まれたのどかな暮らしもあり、まだまだ生かすことのできる豊かな地域資源を備えています。

鹿児島市は、今年 3 月、市民と鹿児島市を想う人が紡ぎだす力によって、わくわくする未来を築いていこうと、「あなたとわくわく マグマシティ」（表紙に掲載）をまちのプロモーションの合言葉に決定し、魅力あるまちづくりを推進しています。

■ 講座の趣旨

かごコトアカデミーは、首都圏の若者を対象に、鹿児島市が持つ地域資源や地域課題を学び、知っていただきながら、本市のことを“ジブンゴト”として関わりを見出していただけられるような機会を提供するものです。

講座のほか、現地実習などを通して、地元のプレーヤーとゆるやかにつながり、「こんな方法で鹿児島市の魅力を再編集したい・地域課題を解決したい」、「鹿児島市で自分のスキル・アイデアを生かしてこんなことをしてみたい」といった、まちとの自分らしい関わり方を模索していただけます。

人と人のつながりの中で、新たなまちのブランドが醸成されることを期待しています。

■ 対象者および参加条件等

- 鹿児島市における地域づくり、コミュニティ・ビジネスなどに関心がある方で、市内でのフィールドワーク（2泊3日）を含む 8 割以上の講座に参加可能（うち、フィールドワーク・最終発表への参加は必須）である社会人、大学生の方。
- PCスキル及びインターネット環境のある方。

■ 募集人数

15～20 人（ただし選考基準による規定の最大人数であり、定員を保証するものではありません。）

Ⅱ. 講座について

■ 講座テーマ

「鹿児島市内の地域活動プレーヤーと出会い、おもしろいこと、一緒につくってみよう！」

■ 講座の概要・流れ

鹿児島市の地域づくりに関心を持つ方が、市内で活動する人、地域の課題、地域資源等への理解を深め、鹿児島市で出会うひと・もの・コトと受講生自身の思いを重ねて、鹿児島市とつながり、関わっていくためのアイデアをプランとしてまとめていきます。流れは次のとおりです。

- ① 講師や鹿児島市からのゲストとのトークから、鹿児島で起こっている新たなムーブメントなどを知り、また、受講生相互の学びあいなどを通じて考えを深めます（第1・2回）。
- ② 市内で開催するフィールドワークでは、地域のプレーヤーと出会い、意見を交わし、交流することで、鹿児島市内の活動とのつながりについて考えを深め、受講生それぞれの思いを大切にしながらカタチ（プラン）にしていきます（第3回）。
- ③ 本プログラムの受講を通じて学んだことや感じたこと、今後の地域づくりに対する思い等をまとめ、プランとして発表いただきます（第4・5回）。

■ スケジュール・会場

月日	内容	会場	備考
8月10日（土）	募集開始		
8月27日（火）	説明会	アーツ千代田3331（千代田区）	・事前申込が必要
9月3日（火）	応募締切		
9月5日（木）	選考結果通知		
9月21日（土）	第1回	モラルテックス・ラボ（千代田区）	
10月20日（日）	第2回		
11月2日（土） ～4日（月・祝）	第3回	鹿児島市内各地 （市街地・中山間地域）	・市内の指定場所に現地集合 ・2泊3日
12月1日（日）	第4回	モラルテックス・ラボ（千代田区）	
1月19日（日）	第5回		

※説明会、講座の詳細は次ページ以降で案内しています。

■ 講座のポイント

① かごしまで活躍する若きプレイヤーとつながる

鹿児島市内各地のローカル・コミュニティで、地域を面白くしたり、地域の困りごとをジブンゴトとして解決をめざして取り組んでいる、若い世代のプレイヤーのみなさんとつながる機会を提供します。

② かごしまのコトを、ジブンゴト化していく

新しいローカルの動きに精通する指出一正講師、鹿児島市の若者とともにローカルイノベーションに取り組んでいる永山由高メンターのレクチャーやアドバイスをもとに、かごしまのまちを「私自身の暮らしや働き方」に引き寄せて考える楽しさを学び、自分らしい関わり方について語り合い、考える機会として展開していきます。

③ かごしまのローカルプロジェクトにJOIN（参画）してみる～《かごコト・JOINプロジェクト》

鹿児島市は、賑わい機能が集積する中心市街地と、海と里山に囲まれた中山間地域というふたつの側面をもっています。それぞれの地域では、魅力を活かした個性的なプレイヤーによるローカルプロジェクトが動いています。これらのプロジェクトを紹介するとともに、受講生のみなさんが興味をもったプロジェクトに首都圏から JOIN（参画）できるプランを双方向で検討していきます。

■講師 メンター陣の紹介

《メイン講師》

指出 一正 氏（『月刊ソトコト』編集長 株式会社 sotokoto_online 代表取締役）



月刊『ソトコト』編集長。1969 年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。島根県「しまコトアカデミー」メイン講師、静岡県「『地域のお店』デザイン表彰」審査委員長、奈良県「奥大和アカデミー」メイン講師、奈良県下北山村「奈良・下北山 むらコトアカデミー」メイン講師、福井県大野市「越前おおの みずコトアカデミー」メイン講師、和歌山県田辺市「たなコトアカデミー」メイン講師、高知県・津野町「地域の編集学校 四万十川源流点校」メイン講師、岡山県真庭市政策アドバイザーをはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。内閣官房「まち・ひと・しごと創生本部「わくわく地方生活実現会議」委員。内閣官房「水循環の推進に関する有識者会議」委員。環境省「SDGs 人材育成研修事業検討委員会」委員。内閣官房「まち・ひと・しごと創生本部「人材組織の育成・関係人口に関する検討会」委員。国土交通省「ライフスタイルの多様化等に関する懇談会」委員。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ新書）。趣味はフライフィッシング。

■みなさんへのメッセージ

学生の頃から旅と仕事で訪れている、ぼくの大好きな鹿児島市。おらからでエキゾチック、歩いて風景を眺めるだけで、自然と心が明るくなります。鹿児島市のあちらこちらに、そこにしかないローカルの宝物が小さな輝きを放っています。受講生のみなさんが鹿児島市に出会い、それらを見つけ、関わりを深めていくことで生まれるあたたかい変化や、おもしろいプロジェクトを楽しみにしています！

《メンター》 [講座全体を通して、受講生一人ひとりに寄り添ったアドバイス・サポートをします]

永山 由高 氏（一般社団法人鹿児島天文館総合研究所 Ten-Lab 理事長）



1983 年生まれ 日置市東市来町出身 東市来中学校、鶴丸高校、九州大学法学部法政策学科卒業。2006 年日本政策投資銀行入行。2009 年帰郷し鹿児島市にて NPO 活動従事。2011 年一般社団法人鹿児島天文館総合研究所 Ten-Lab を設立。理事長に就任。現在は株式会社 ecommit 取締役 経営戦略部長としてベンチャー経営にもかかわりながら、南九州移住ドラフト会議の鹿児島リーグコミッショナー、鹿児島県エアギター協会の会長など「鹿児島に対話と挑戦の文化をつくる」をミッションに、あれこれおもしろいことを画策している。

■みなさんへのメッセージ

僕は 26 歳の夏に大手投資銀行を辞めて鹿児島に帰りました。東京で磨いたビジネススキルは、ローカルで確実に活きます。人口減少社会は、一人ひとりがもっと活躍できる可能性のある社会。鹿児島は、その最先端だと思います。あなたの個性と価値観を鹿児島にぶつけてください。僕たちが全力で後押しします！

《説明会ゲスト》

高橋 空雅 氏 （はたおり共同代表）



1996 年生まれ、鹿児島市出身。伊集院高校を卒業し、北九州市立大学 地域創生学群へ進学。

2016 年より、大学に在学しながら鹿児島で学生団体を設立。

2017 年 10 月から大学を休学し、鹿児島に帰郷。

2018 年に学生向け合宿型自己探求プログラム・

「ココカラカイギ KAGOSHIMA」をスタート。言い出しっぺ兼初代実行委員長。

同年 5 月「はたおり」設立。共同代表に就任。8 月に一般社団法人鹿児島天文館総合研究所 Ten-Lab へ参画。今年 3 月に大学を卒業し、個人事業主として、はたおりの代表と Ten-Lab のディレクターを務めている。

■ みなさんへのメッセージ

大学卒業を待たずして、ぼくが鹿児島に帰った理由は、「心から応援してくれる人の存在」があったからでした。自分の思いだけでなく、他の誰かの思いも一緒に大切にしてくれる姿を見て、その背中を追いかけたて戻ってきました。みなさんが鹿児島で始める新しいプロジェクト、ぜひ、一緒に走らせてください！

《事務局ディレクター》

藤原 啓 （株式会社シーズ総合政策研究所代表取締役社長 地域活性化伝道師）



創業以来、官公庁、地方自治体の地域資源活用ビジネス、地域振興、産業振興、産業人材育成や社会的起業、ソーシャルデザインをテーマとする調査計画策定、ローカルプロジェクトを中心に事業を展開。平成 22 年から、島根県内のソーシャル活動、地域づくりをめぐるひと、コト、地域と首都圏のローカル関心層をつなぐプラットフォーム系講座「しまコトアカデミー ソーシャル人材育成講座」（主催：島根県）の事務局統括ディレクターを務める。中国地域コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス推進協議会幹事。

■開催スケジュール（予定・会場等、都合により変更することがあります。）

【第1回】鹿児島市の「人」「まち」「コト」を知る

9月21日（土）

10:30～10:45	オリエンテーション	
10:45～11:00	鹿児島市の今とこれから（仮）	鹿児島市
11:00～11:30	Ten-Lab 若い力で作る鹿児島市の未来（仮）	永山由高氏
11:30～12:00	かごコト・JOIN プロジェクトの紹介	永山由高氏・事務局
12:00～13:00	ランチ交流会	
13:00～13:30	ローカルにつながる暮らし方・働き方（仮）	指出一正氏
13:30～14:00	鹿児島市「ジブンゴト化」グループワーク	事務局
15:30	終了	

【第2回】現地実習に向けた関わりしろを探す

10月20日（日）

13:30～13:50	鹿児島市内の取組事例の紹介	市内で活動する若者キーパーソン
13:50～14:30	にぎわいづくりと里山アクション 鹿児島市のローカルプロジェクト紹介	永山由高氏
14:30～16:30	現地フィールドワークの訪問先を考えるグループワーク	永山由高氏・事務局
16:30～17:00	現地フィールドワーク オリエンテーション	事務局
17:00	終了	

【第3回】現地フィールドワーク

11月2日（土）～11月4日（月・祝）

鹿児島市内のローカルプロジェクトの現場を訪ね、交流するスタディツアー

【第4回】現地フィールドワークの整理とプロジェクトへのJOIN検討

12月1日（日）

13:30～13:50	現地体験の大切なコトを見える化して伝えよう！ ソトコト流編集講座	指出一正氏
13:50～15:30	現地フィールドワークの振り返りグループワーク	永山由高氏・事務局
15:30～15:50	かごコトプランのつくり方	永山由高氏
15:50～17:00	かごコトプラン作りグループワーク	事務局
17:00	終了	

【第5回】かごコトプラン プレゼンテーション

令和2年1月19日（日）

13:30～14:30	かごコトプラン最終ブラッシュアップワーク	
14:30～17:15	受講生プラン発表・講評	指出一正氏・永山由高氏
17:15～17:30	閉会・修了証の授与	鹿児島市
17:30	終了	

※ 第4回から第5回の間、事務局でかごコトプラン案のブラッシュアップフォローを行います。

■講座会場（第1回、第2回、第4回、第5回）

【モラルテックス・ラボ】 <https://www.moraltex.tokyo/>

〒101-0031 東京都千代田区東神田 1丁目 2-2 電話 03-3862-8356

アクセス JR 総武快速線、都営地下鉄新宿線「馬喰横山駅」下車 徒歩 4分

都営地下鉄浅草線「東日本橋駅」下車 徒歩 8分

*説明会会場はP9に掲載しています。



■現地フィールドワーク（第3回 11月2日（土）～4日（月・祝））

鹿児島市内で2泊3日のフィールドワークを行います。受講生が希望する地域（中心市街地・中山間地域）を選択し、その地域で活動する担い手や住民の方に話を聞き、実際に活動を体験します。フィールドワークを通じて、受講生自らが地域課題や地域の価値、可能性などを発見する場を提供します。

	プログラム	ポイント
1 日 目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市内集合（正午） 2. オリエンテーション 3. 市内の若者たちの活動現場訪問 4. 地元の若者との交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ● JOIN プロジェクトに基づき、地域活動の若者キーパーソンを訪問 ● 地域の未来をつくるプロジェクトを現場で体感 ● 地元の若者たちとの交流会を開催
2 日 目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市内の若者たちが展開するローカルプロジェクト現場を訪問 2. 訪問団体等から受講生への連携ニーズプレゼン・意見交換 3. 受講生お試し企画実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市内の若者たちが展開するローカルプロジェクト、ソーシャルビジネスの現場を訪問 ● ローカルプロジェクトを展開する若者たちによる受講生との連携による展開イメージについての紹介 ● 意見交換を通して協働のきっかけを模索 ● 受講生による「お試し企画」を実施
3 日 目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現地訪問 2. 振り返りワーク 3. 終了 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現地訪問とワークを通じて見えてくる「市内の若者との共同プロジェクトの可能性」について整理、共有

* 現地フィールドワーク開催の期間中、南九州最大の祭り「第68回おはら祭」が開催されます。

11月2日（土）：夜祭り / 3日（日）：本祭り

・鹿児島市観光サイト「第68回おはら祭」

<https://www.kagoshima-yokanavi.jp/data?page-id=4405>

Ⅲ. 受講者募集説明会

■開催日時

8月27日（火） 19時30分～21時

■説明会次第

時間	内容	登壇
19:00	開場・受付開始	
19:30	開始 アイスブレイク	
19:35	鹿児島市と事業のご紹介	鹿児島市
19:50	『全国のローカルと鹿児島のおもしろさ（仮）』	指出一正
20:10	『鹿児島で起こり始めている、あたらしい動き（仮）』	高橋空雅氏
20:30	トークセッション『かごコトの魅力をお伝えします（仮）』	指出一正 高橋空雅氏
20:50	講座説明 10分	事務局
21:00	閉会（予定）	

- 終了後、懇親会開催（参加申込後、ご案内します）
- 登壇者の経歴等は、P4～5に掲載しています。

■定員

30名程度（参加費無料）

■説明会への参加申し込み方法

説明会 peatix サイトより、お申込みください。

お申込みサイト：<https://cangokoto-academy2019.peatix.com/>

本受講をご検討の方は、是非説明会へのご参加をご検討ください。

■説明会会場

アーツ千代田 3331 ・1階ラウンジ（東京都千代田区外神田 6丁目 11-14）

◇アクセス 東京メトロ銀座線末広町駅 4番出口より徒歩 1分

◇会場地図 <https://www.3331.jp/access/>

«説明会についてのお問い合わせはこちら»

E-mail：kagokoto@csri.jp かごコト事務局（担当：谷口・藤原）

IV. 応募について

応募に際しては、かごコトアカデミー案内ページ内「応募フォーム」より必要事項をご記入のうえご応募ください。

案内ページ

<http://www.csri.jp/archives/info/920>

※ご不明な点がございましたら、下記「お問い合わせ先」へご連絡ください。

講座の最新情報は Facebook ページをご確認ください。

Facebook：かごコトアカデミー Facebook ページ

<https://www.facebook.com/cangokoto/>

■ 応募締切

9月3日（火） 17時まで

■ 選考方法

受講にあたっては、本事業の趣旨に基づき、応募フォームご記入内容を審査の上、選考します。

■ 選考結果のご連絡

9月5日（木）までに事務局よりご連絡します。

■ 受講料・お支払い方法

次ページをご覧ください。

■ お問い合わせ先

応募に関するご相談やお問合せは、下記事務局までお願いいたします。

株式会社シーズ総合政策研究所 東京ローカルプロジェクトベース

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 2-21-15 松濤第一ビル 1階（株式会社益田工房内）

電話：080-1638-0945（谷口）

E-mail：kagokoto@csri.jp

■ 個人情報の取り扱いについて

ご応募いただいた情報については、本事業内の目的で利用し、適切に管理致します。それ以外の目的での使用はいたしません。※個人情報プライバシーポリシー：<http://www.csri.jp/company/privacy>

■ 取材協力をお願いについて

本講座は、かごコトアカデミー Facebook、鹿児島市 HP 等広報媒体、雑誌「ソトコト」、各種メディアの取材等において、講座やフィールドワークの活動状況を取材・掲載させていただく予定です。あらかじめご了承のほどお願い申し上げます。

なお、写真掲載等を希望されない方はご配慮いたしますので開講前にご連絡ください。

V. 受講費について

■受講費について

受講費 20,000 円

◎受講費に含まれる内容

- 都内での講座受講費
- フィールドワーク受講費
- 現地フィールドワーク宿泊費（2泊分）

◎下記項目は受講費に含まれません。

- 食費、訪問地域等での交流会費
- 現地フィールドワーク参加にあたっての都内発着地—鹿児島市内集合・解散場所間の往復交通費
- そのほか受講費以外の経費

■お支払い方法

下記期限までに銀行振込にてお支払いください。

【お振込期限】

◎9月18日（水）までにお振込みいただくか、9月21日（土）の第1回講座にご持参下さい。

- ※ 学生の方は支払方法等につきまして個別相談に応じます。
- ※ お振込先はお申込み時にご連絡いたします。振込手数料は恐れ入りますが各自ご負担下さい。
- ※ 9月30日（月）までに受講費のお支払いがない場合は、第2回以降の講座受講をお断りさせていただく場合があります。

■キャンセルについて

やむを得ず受講をキャンセルされる場合は、事務局までメール(kagokoto@csri.jp) またはお電話（080-1638-0945（事務局・谷口））にて9月19日（木）までにご連絡ください。9月20日以降、特段の理由のないキャンセルは、キャンセル料を頂戴することがあります。



マグマ、それは、桜島が宿すエネルギー。

それは、大らかであたたかく、時に熱い人々の心。

そして、人と人が紡ぎだす、未来への力。

ここは、みんなの思いをあわせ、

夢へと向かっていける「マグマシティ」。

もっとつながりたくなる、夢をかなえたいくなる、ここで暮らしたくなる……。

わくわくする明日を、あなたと。

■事業主体

鹿児島市 総務局 市長室 広報戦略室

〒892-8677 鹿児島市山下町 11 番 1 号 電話：099-803-9547

■事務局

株式会社シーズ総合政策研究所 東京ローカルプロジェクトベース

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 2-21-15 松濤第一ビル 1 階（株式会社益田工房内）

電話：080-1638-0945（谷口）

E-mail：kagokoto@csri.jp